

## &lt; Bコース①介護と仕事の両立推進事業 &gt;

(社外用・都ホームページ掲載用)

企業名	一般社団法人 国分寺市医師会
所在地	東京都国分寺市泉町 2-3-8
業種	R サービス業 (他に分類されないもの)
常用労働者数	10
事業内容	医師会事業
ホームページ	<a href="http://www.kokubunji-med.or.jp/">http://www.kokubunji-med.or.jp/</a>

## 1 ニーズ調査

## ① 実施日及び実施方法

平成 30 年 11 月 12 日 アンケート用紙配布し回収する

## ② 対象者数、回収数、回収率

対象者 10 名 10 名回収 100%

## ③ 調査結果概要 (調査により明らかになった課題)

## &lt; 調査結果の概要 &gt;

- ・現在の従業員の介護状況、介護対象者の有無について  
介護状態は現在 0、介護経験 6 割
- ・今後の従業員の介護見込みについて  
介護の可能性 7 割
- ・就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について  
制度を理解している 3 割、制度は知っているが内容不明 3 割、  
制度を知らない 4 割
- ・介護と仕事の両立に関する不安について  
不安を感じている 3 割
  - ・適切な介護サービスが受けられるか。
  - ・介護がいつまで続くかわからず将来の見通しを立てられない。
  - ・どのような介護状態になるのか漠然とした不安がある。
- ・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について  
休業しその後復帰 4 割  
時短 (仕事と介護の両立) 6 割  
社内制度 : 時短制度のさらなる充実

以上、調査結果により下記の内容を取り組むべき課題として認識した。

## &lt; 取り組むべき課題 &gt;

- ① 社内規則等の制度の周知、さらに、従業員が利用しやすいような就業規則等の整備。
- ② 介護休業の間の所得補償、介護休業給付金などの雇用保険制度の周知。
- ③ 介護相談員は、仕事と介護の両立に向け、また介護離職を防止するセミナーへの積極的参加。
- ④ 従業員向けに研修会の実施。
- ⑤ 仕事と介護の両立に向けての社内労働環境整備の検討。

2 プロジェクトチームの設置及び運営状況	
① 設置日・メンバー	設置日：平成30年11月21日 メンバー（3名）：事務長、センター長、ケアマネージャー
② 運営の状況（開催日、検討内容及び参加者数）	<p>(1) 第1回プロジェクト会議（平成30年12月6日開催）3名出席</p> <p>①プロジェクト編成の目的</p> <p>②プロジェクト会議の運営方法（ニーズ調査における問題点の洗い出し等）</p> <p>③スケジュール</p> <p>(2) 第2回プロジェクト会議（平成30年12月27日開催）3名出席</p> <p>①ニーズ調査の結果について</p> <p>②取り組み計画について</p> <p>(3) 第3回プロジェクト会議（平成31年1月28日開催）3名出席</p> <p>①取り組み計画について</p>
3 策定した取組計画（内容及び取組時期）	
<p>《取組期間》</p> <p>平成31年1月28日～平成32年11月30日</p> <p>《内容》</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>労働基準法・育児介護休業法その他の法令改正を基に、また、従業員が利用しやすいように、就業規則等を整備作成し、周知していきます。</li> <li>雇用保険制度の周知 介護休業の間の所得補償として、介護休業給付金など雇用保険制度を周知して行きます。</li> <li>事業所外相談先等の周知 地域包括支援センターの役割や業務内容を周知して行きます。</li> <li>介護相談員は、仕事と介護の両立に向け、また介護離職を防止するセミナーに積極的に参加して行きます。</li> <li>従業員向けに研修会を実施して行きます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>介護保険制度ほか民間の介護施策など</li> <li>雇用保険制度や社会保障について</li> </ul> </li> <li>介護保険制度や仕事と介護の両立に向けた施策、先進事例、介護離職の防止マニュアルなど、冊子を作成し従業員に配布します。</li> <li>仕事と介護の両立に向けて、社内労働環境の整備を検討します。</li> </ol>	